線形代数学II やってみよう問題 No.3

出席番号、	名前:	

問題 3.1. 不定元 (変数) x に関する 2 次以下の実係数の多項式の全体 を V とおく。つまり

$$V = \{c_0 + c_1 x + c_2 x^2; c_0, c_1, c_2 \in \mathbb{R}\}.$$

このVに

$$f \bullet g = \int_0^2 f(x)g(x)dx$$
 $(f, g \in V)$

で内積を定める。

V の基底として $\{v_1, v_2, v_3\} = \{1, x, x^2\}$ を採用する。

- 1. $a_1 \mathbb{V}_1 + a_2 \mathbb{V}_2 + a_3 \mathbb{V}_3$ と $b_1 \mathbb{V}_1 + b_2 \mathbb{V}_2 + b_3 \mathbb{V}_3$ の内積を A を用いて書け。[復習] $\begin{pmatrix} 2 & 2 & \frac{8}{3} \\ 2 & \frac{8}{3} & 4 \\ \frac{8}{3} & 4 & \frac{32}{5} \end{pmatrix}$
- 2. $\mathbf{u}_2=s\mathbf{v}_1+\mathbf{v}_2$ が \mathbf{v}_1 と直交するような実数 s を求めなさい。[復習:s=-1]
- 3. $u_3=tv_1+uv_2+v_3$ が v_1,v_2 と直交するような実数 t,u を求めなさい。 [2/3,-2]
- $4.~^tQAQ$ が対角行列であるような $Q=egin{pmatrix} 1 & * & * \\ 0 & 1 & * \\ 0 & 0 & 1 \end{pmatrix}$ を求めなさい。
- 5. V が 3 次元のとき、シュミットの直交化法を用いて V の正規直交基底を求めるには、あとどうすればよいか、手短に説明せよ。(計算はしなくてよい。)

問題 3.0.1. 一行感想を述べてください。

答:

一行感想以外の答えは下の線より下にかくこと。多い場合は裏にまわっても良い。